

## 4月26日(月)1年生が初めてのテスト

1年生が中学校で初めてのテストを経験しました。

小学校でのテストというと単元プリントを使ったテストがほとんどだと思います。狭い範囲の学習内容の定着を見るテストで、そのやり方も、テスト内容も、点数が取りやすくなっています。(小学校で教頭として勤務していた時の感想です。)



今日のテストはどうだったでしょうか。小学校での学習内容をもとにして作られているものだと思いますが、今までにあまり経験したことのない「初めて見る問題」だったと思います。

これから、中学校で経験するテストについては、大きく分けて2種類あります。一つは、普段の授業で学んだことの確認をする「定期テスト」と「実力テスト」と呼ばれるものです。

「定期テストは」、年に4回実施され、あらかじめ、テスト範囲が発表されます。テストの1週間前には、部活動も停止になり、テスト勉強に集中することになります。小学校とは違い、テスト範囲が広く、また、基本的な問題から応用的な問題(習ったことを活用する力を見る問題)もあり、しっかりとした準備が必要です。

「実力テスト」についても、一応範囲はあるものの、「1年生 1,2 学期の内容」などの範囲はあってないようなものです。これは、3年生で経験する「入試の練習」の意味合いもあり、ほとんどが初めて見る問題になります。

今日のテストはどちらかという、後者になるのではないのでしょうか。今日のテストをどう感じたかわかりませんが、「中学校のテスト」に早く慣れてください。

## この土日はどう過ごしましたか

新型コロナウイルス感染状況が全国で厳しい状況になってきました。滋賀県でも先週末には、2日連続で60人を超え、過去最高の数値を示しました。

その中で迎えた土日ですが、地域在住の先生に「ブルーメどうだった?」と聞いたところ、予想通り「いっぱいの人でした」という回答が返ってきました。

近畿3府県で緊急事態宣言が出され、施設が休業になり、その人出が滋賀に流れてくることを心配していますが、GWを迎えるにあたり、どうなることやら。心配な状況が続きます。